議案第66号

二宮町下水道条例の一部を別紙のように改正する。

令和6年11月27日提出

二宮町長 村田 邦子

〔提案理由〕

下水道法施行令の一部改正により、公共下水道からの放流水に含まれる大腸菌群数に係る基準の見直しを行うことに伴い、本条例に必要な改正をするために提案する。

二宮町下水道条例の一部を改正する条例

二宮町下水道条例（平成9年二宮町条例第28号）の一部を次のように改正する。
第10条第10号中「大腸菌群数」を「大腸菌数」に改める。

附 則

この条例は、令和7年4月1日から施行する。

(議案第66号) 二宮町下水道条例の一部を改正する条例の新旧対照表

改正後	改正前
<p>(除害施設の設置)</p> <p>第10条 使用者は、次に定める基準に適合しない下水（水洗便所から排除される汚水及び法第12条の2第1項又は第5項の規定により公共下水道に排除してはならないこととされるものを除く。以下「悪質下水」という。）を継続して排除するときは、除害施設を設け、又は必要な措置をしなければならない。</p> <p>(1)～(9) (略)</p> <p>(10) 前各号に掲げる物質又は項目以外の物質又は項目で神奈川県生活環境の保全等に関する条例（平成9年神奈川県条例第35号）により酒匂川流域下水道からの放流水に関する排水基準が定められたもの（第4号に掲げる項目に類似する項目及び大腸菌数を除く。） 当該排水基準に係る数値</p>	<p>(除害施設の設置)</p> <p>第10条 使用者は、次に定める基準に適合しない下水（水洗便所から排除される汚水及び法第12条の2第1項又は第5項の規定により公共下水道に排除してはならないこととされるものを除く。以下「悪質下水」という。）を継続して排除するときは、除害施設を設け、又は必要な措置をしなければならない。</p> <p>(1)～(9) (略)</p> <p>(10) 前各号に掲げる物質又は項目以外の物質又は項目で神奈川県生活環境の保全等に関する条例（平成9年神奈川県条例第35号）により酒匂川流域下水道からの放流水に関する排水基準が定められたもの（第4号に掲げる項目に類似する項目及び大腸菌群数を除く。） 当該排水基準に係る数値</p>